

募集要項

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

震災資料専門員の募集について

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター（以下「人と防災未来センター」という。）は、兵庫県が国の支援を受け、平成14年4月に設置し、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構が運営を行っている施設です。阪神・淡路大震災の記憶を風化させることなく、被災者の思いと震災の教訓を次世代へ継承するため、人と防災未来センター資料担当では、震災や防災に関する資料を断続的に収集・蓄積し、防災情報を市民にわかりやすい形で整理し、発信していく事業を行っています。

このたび、下記の要領により、震災資料担当の非常勤嘱託員「震災資料専門員」の募集をいたしますので、震災資料の整理や活用、支援等に関心をお持ちの方で、意欲のある方々のご応募をお待ちしております。

記

- 1 採用予定人員
若干名
- 2 職務内容
 - ・震災資料及び防災に関する書籍等の収集・整理・保存
 - ・震災資料及び防災に関する書籍等についての相談
 - ・資料室企画展の企画・実施
 - ・センターの研究部門、展示部門での震災資料の活用支援 等
- 3 応募資格
原則として、大学院修士課程修了（見込みを含む）又は同等以上の学力を有すると認められる者。
- 4 採用予定日
平成25年4月1日
- 5 採用条件
 - (1) 採用形態
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構の非常勤嘱託員として採用する。
 - (2) 任期
1年ごとの更新で、原則として3年任期とする。
 - (3) 勤務地
人と防災未来センター
神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号（HAT神戸）
 - (4) 給与、手当等
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構の定めるところによる。
報酬月額は、173,000円程度を予定

(5) 勤務日数

原則として、週4日勤務で、週29時間以内とする。

資料室の閉室日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、火曜日)とし、資料整理等、必要な作業がある場合を除き、基本的に、月曜日は出勤を要しないこととする。

また、土曜日、日曜日、祝日の出勤を要する週がある。

6 応募必要書類

- (1) 履歴書(別紙様式によること。写真貼付のこと)
- (2) 研究業績一覧表及び主要論文1編<本編と概要>(修士論文可)

7 応募期限

平成25年1月31日(木)必着

8 選考方法

- (1) 選考は、次のとおり、第1次選考及び第2次選考に分けて行う。

書類審査、筆記試験(出題範囲:一般教養として、①一般的な常識、教養を問う問題、②阪神・淡路大震災に関する基礎知識を問う問題、③資料学に関する基礎知識を問う問題、④英語力を問う問題(以上は、短答式とする。))、及び小論文(阪神・淡路大震災や資料収集・活用に関する考察を問う。)、面接試験(個人面接)からなる。

・第1次選考

内容:書類審査(応募書類による審査)

筆記試験(第1次選考実施時に、第2次選考の対象となる小論文を記述する。)

日時:平成25年2月中旬頃を予定。

場所:人と防災未来センター

・第2次選考

内容:面接試験、第1次選考時に記述した小論文

日時:平成25年3月を予定。

場所:人と防災未来センター

- (2) 選考に当たっては、書類審査、筆記試験、及び面接試験の結果等を勘案して決定する。
- (3) 選考結果は2月下旬を目途に決定し本人に通知する。
- (4) 選考試験にかかる旅費等は支給しない。

9 応募方法

封筒に「震災資料専門員応募書類同封」と朱書きし、書留にて下記の提出先へ必要書類を郵送すること。

10 提出先、内容についての問い合わせ先

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号 西館6階

公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構

人と防災未来センター普及課(担当 網谷)

電話:078-262-5060 FAX:078-262-5082

Eメール:hitobou-fukyuuka@dri.ne.jp

11 その他

人と防災未来センターの内容や諸活動等の詳細については、人と防災未来センターのホームページ(<http://www.dri.ne.jp>)を参照のこと。